

お知らせコーナー

白井市ふるさとまつりにブースを出します！

コーヒーのサービスもありますのでぜひお立ち寄りください
よろしければ当日チラシ配布のご協力もお待ちしています



しろい・九条の会主催 ミニ野球教室

無名のヒデおじさんの野球ワンポイントアドバイス (無料・年齢不問)



日時：2025年10月18日(土)・19日(日)

各日 1回目 11:00～ ・2回目 13:30～ 30分程度

集合場所：白井市ふるさとまつり会場「しろい・九条の会」ブース前 手ぶらでどうぞ

ヒデおじさんの経歴：27年間アマチュア軟式野球チームでプレイ。内22年間はエースで4番のポジションをキープ。引退してからも研究した基本中の基本、ノウハウをアドバイスします。(工藤英雄会員)

問合せ：047-491-1466 上坂

憲法九条を守り生かし平和な日本でスポーツ・文化を楽しみましょう

しろい・九条の会主催 “第27回～28回憲法を考える映画の会”

「拝啓 住民投票さま ～石垣島のまんなかで起きたこと～」

- * 10月26日(日) 上映時間 13:30～14:20 白井駅前センター視聴覚室
- * 11月15日(土) 上映時間 10:30～11:20 西白井複合センター視聴覚室
- * 上映後懇談会を行います。

問合せ：TEL/FAX 047-491-5335 大石

まちボラひろばに参加します！

日時：11月30日(日) 10:00～15:00

会場：市役所東庁舎・保健福祉センター

- * ブース参加、映画上映を予定しています。
- 一緒に楽しみましょう。



世話人会報告 (2025/9/8 9月定例会)

会報の発行/会報作成の打ち合わせ、白井市ふるさとまつり、まちボラひろば参加の打合せ

世話人会に参加しませんか～(次回：11月11日予定)

日時：原則第2火曜日 9時～会報印刷/封入/配達手配

場所：まちづくりサポートセンター(市役所東庁舎入って正面)

- * 日時を変更する場合があります。ご参加の際は前もって、代表：影山廣輔 090-8848-3200) または世話人にご連絡ください。



九条の会
オフィシャルサイト
<http://www.9-jo.jp>



日本を「戦争する国」にさせない！

しろい・九条の会

《代表》影山廣輔 090-8848-3200



しろい・九条の会
QRコード

日本国憲法 第九条

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2 前項の目的を達するため、陸海空その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

美しいカラー版はホームページをご覧ください。



憲法紙芝居動画
QRコード

会報
No.234
2025年10月
発行：事務局

戦後80年

しろい 20th 九条
昭和100年

これからも戦争を 押しとどめる活動を広げよう！

石破下ろしから総裁選になっている自民党。5人が名乗りを上げているがいずれも自民党に一番問われていた「企業からの違法献金問題」には誰も一言も触れない。企業に金をもらわないと自公政治は進めようがないというのが本音なのだろう。石破総理がイスを投げ出しても、悪政はどんどん進められている。8.8兆円もの大軍拡予算を組み、長射程ミサイルの開発予算や、攻撃用ドローンの大量取得などがもくろまれている。それとは別枠での辺野古基地建設や米軍の対中国軍事戦略の片棒を担がされるなど、戦争の準備と言われても仕方のないものばかりだ。本当は自公政治のお引き取りこそが求められている。

憲法9条 守ろう♥



9/22の九条の会世話人会では「この20年余、明文改憲を許さなかった日本の運動での九条の会の果たした役割に確信をもって、これからも引き続き頑張りましょう」と誓い合ったとのこと。「しろい・九条の会」も今後も戦争を押しとどめる活動の一端を担っていきましょう。

(堀込 間嶋)

DC（データセンター）誘致に思うこと 【DCシリーズ②】

～白井市と印西市の違い～

桜台 山口慎治

DCは日常生活に欠かせないスマホのデータなどを扱い「人類の役に立つと言うよりも必要不可欠な存在！」の主張も多くきかれ、「では、どうする？」が、大きな論点課題となっています。

結論から言いますと『立地条件！』です！

騒音・ビル風・景観・廃熱（地球温暖化への影響は立地に関係なく悪影響を及ぼす）・無機質（住民と関りが無いビル）などの問題を抱えるDCですから、近隣住民の住環境破壊に対しては、その意識が鋭くなるのは当然の話です。

印西市は今まで30件以上（市も正確に把握していない）のDCを誘致してきました。が、しかし、比較的大きな問題とならなかったのは、住民被害が及ばない地域（場所）に建設されてきたから～、が、大きな理由であると考えられます（当然、印西市にも「莫大な固定資産税の増収」があります）。

白井市の事情は、①人口減少と共に税収が目減りしており、②梨園廃業などで企業誘致可能な土地があり、③印西クリーンセンター新設の分担費用100億円が市に重く押し掛かっており、④DC建設は税増収によって「棚からぼた餅」で喉から手がでるほど欲しい！などの事情が存在します。

一方、市（市長）の姿勢が大きく違います。

印西市は、今まで多くのDCを誘致しましたが、商業地域の「千葉NT中央駅周辺の立地（前板倉市長時代の産物）には問題あり！」と、現在の藤代市長が異を唱えました。これには保守系の市議も県議も賛同し、全会一致で「誘致規制」の確立を目指しています。

白井市は、建設業界で「今、最も利益の上がるDC建設！」を進めたい事業者（日本GLP社）と、笠井市長率いる白井市の利益（前述の「固定資産税の増収」）がみごとに合致し、住宅密集地でも「建設OK！」を無理して作り出しています。

ここに、両市の大きな相違点が見られますが、いずれも「現在進行形」ですので、経緯をしっかりと見届けたいと思います。

前回の投稿にも触れましたが、問題は古典的に古くなった「建築基準法」に固執して、住民の居住環境を無視（売り渡し）し、目先の利益にしがみついた「新自由主義」を推し進める自公政権（+補完勢力）に、根本的な問題があることを見逃してはならないと思います。



憲法審査会Watching—シリーズ ⑳

日本維新の会 憲法9条『改正』を発表

自民党の総裁選びという猿芝居が新聞やテレビを騒がせているさなか、9月18日、日本維新の会は、『提言 21世紀の国防構想と憲法改正』を発表し、憲法9条改正について、次のように主張した。

憲法9条2項を削除して集団的自衛権行使を全面容認する

自衛権、国防軍および軍人の地位、文民統制、軍事裁判所について明記する

日本をめぐる安全保障環境を考えると、消極的な「専守防衛」では対応しきれないから、「我が国が集団的自衛権を全面的に行使することが可能とする必要がある。そのためには、憲法9条2項の削除が不可欠であり、現下の国際情勢に鑑み、早急に実現を図るべき課題である」というのである。

意味するところは、憲法9条の無力化、完全な形骸化である。改憲派の究極の狙いがどこにあるかを、あからさまに主張している。先の参院選で、極右・排外主義を主張する政党が伸長したことに勇気づけられ、何を言っても大丈夫だと思込んだかのようなのである。もう一点、9月18日というのは、1931年、関東軍が柳条湖事件を引き起こし、中国への軍事行動を本格的に開始した日である。わざわざその日を選んで、憲法9条の無力化を図る改正案を発表したところに、陰湿な意図を感じざるを得ない。

国会における力関係は、圧倒的に改憲派に傾いている。参政党の憲法構想案や維新の会の改正案などは、少なくない国民の支持を得ている現状がある。そういう中で開かれる臨時国会での憲法審査会の動向を注視したい。

(250926)

2025 夏の思い出

この夏、昭和100年、戦後80年、広島長崎原爆投下80年、日航機事故40年とか特集番組が放映された。またラジオを放送開始100年の節目の年でもあった。

8月12日NHKラジオ深夜便で、加藤登紀子さんの広島長崎と戦争への問いかけるような思いをトーク、その最後に「死んだ男の残したものは」ギターをつまびき、しゃがれた声で、せつなく語りかけるような歌で終わった。1965年ベトナム戦争激戦下、平和を願う集会で発表された曲で、私は選挙権ができた20歳の頃に社会に目が向くようになり、気持ちが伝わりよく口ずさんでいたが忘れていた曲でした。約300万人の犠牲者を出した戦争を知らない世代が増えるなか、昨今の世界各地の戦争扮装各国の思惑を想う時、あの時から60年の人生は?と感傷にひたり寝付けなかった夜。さあ！この曲の歌詞を詠む時、思い出してごらん*あんな事こんな事あったでしょう。戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権の不認、平和主義を定めた憲法九条を守りましょう。

(伊藤廣子記)

新入会員の一言

堀込 関 節子

7月13日の平和行進で初めてあるきました。その時、しろい九条の会の方と出会い、意気投合し、入会しました。

平和を守りたいと個人でできることをやってきましたが、声がどれだけ生かされるのか？統計もなく、もどかしい思いをしていますが、この会に加わり皆さんと一緒に進んでいきたいと思っています。よろしくお願いします。

